

子どもたちの健全育成に関わるアンケート調査 集計表

H21.12.5現在

NO	入力No	項目	目的	対応策	結果	地区名	単P名
1	16	学校	不審者対策	地区ごとに集団下校している。			
2	17	学校	子ども110番の家、見守り隊	・犯罪に巻き込まれないように巡回やパトロール ・不審者対策			
3	38	学校	協同教育の実施・子供達も取り組む	4月より協議会を立ち上げ実施中、標語を募集中	浸透してきている		
4	41	学校	インフルエンザ対策	手洗い、うがい、マスク着用	11月に数名感染したがそれ以降感染なし		
5	88	学校	進路決定 (行きたい高校とやりたいことが一致しない)	学力アップ 先生方の進路指導のスキルアップ	学区がはずされたことにより・・・		
6	33	学校	携帯電話の使い方を親に正しく知ってもらう。	NTTドコモより講師を派遣してもらい講習会をおこなった。対象はPTA及び生徒	PTAの参加が非常にすくなかった。		
7	91	学校	あさりの天敵「ツメタガイ」の駆除を地元組合員の方の協力のもと行おうと計画した		干潮の時期と子どもたち及び学校の予定がつかず来年へ見送りました		
8	14	学校	きちんとあいさつが出来る子ども達を育む	PTA会員の当番制で、毎朝あいさつ運動を展開。	自分から挨拶できる子供たちが7～8割くらいになって来た。		
9	19	学校	虫歯の生徒が増加	歯科医の指導で、水だけの歯磨きを奨励(学校給食後)	虫歯の生徒が減少		
10	78	学校	正しい生活習慣と規則正しい生活の啓発	そのために児童へのアンケート調査や担任の先生を通じての指導を行っている	児童が自ら手洗いうがい・早寝早起きに取り組む姿が見られる		
11	45	学校	春には交通安全教室実施されているが、毎年同じパターン。実施訓練が少ない	・校庭(雨の場合体育館)利用 ・日曜日実施(父親参加募る為) ・先生方にも協力			
12	81	学校	「挨拶運動」	朝学校入口で大きな声で挨拶実施	生徒一人一人が大きな声で挨拶ができるようになった		
13	2	学校	連絡網	一斉メール	父兄・先生にも好評		
14	57	学校	確かな挨拶ができるように	挨拶運動	地域の人にまで挨拶をしている		
15	61	学校	今年インフルエンザの影響で学校祭のバザーが食材中心に追いかまれた。 (学校閉鎖の場合も食材が返せなくなる)バザーの収益で当にしていた物もあった為なんとかしたい。	即日でも返却可能な食材に変更した。今までやった事のない、クレープやわたい飴等を役員や協力者で話し合い作り方等も練習して実施した。	子どもたちにも大盛況で売り上げもあり収益を確保する事が出来た。役員、学校、協力者の存在が大きくやれないだろうと思って居た事が予想以上にでき達成感があつた		
16	64	学校	・体力向上 ・先生との話す場所 ・PTA活動を楽しめる物にしていく	・山登り企画実施 ・「先生といっぱい話そう90分」をPTA総会後に500円会費にて公民館で開催ペットボトルで乾杯 ・「子育てを楽しもう」というモットーに活動を続けている	・大好評、仙人大滝という名所を子どもたちに見せる事ができた。 ・お母さんたちもエプロン姿で参加!!		

子どもたちの健全育成に関わるアンケート調査 集計表

H21.12.5現在

NO	入力No	項目	目的	対応策	結果	地区名	単P名
17	98	学校	「いじめ」について	学校と連絡を取り、関係者との間に入り原因となった事の話聞き取りし、学校での子どもたちの行動に注意して対応してもらう	各家庭の根深い問題なので一気に解決とはいかないが、これ以上問題が大きくなるまいようにすることである		
18	6	学校	集団下校訓練・引き渡し下校訓練を2008年度より実施中	集団下校:春に下校先の確認、地区長さんに自宅近くの引き渡しをお願いしている。 引き渡し:2008年は、教室での引き渡し、2009年は、校庭での引き渡し訓練を実施。	集団下校:地区外の児童を受け入れる地区長さんから祖父母宅へ帰る児童の名前を事前に教えてほしいと注文があった。 引き渡し:2009年の9月の台風の際にAM10:30より本当の引き渡しを実施。大雨の中だったので教室引き渡し、電話連絡で13:00に全員を渡す事ができた。→校庭は無理です。		
19	4	学校	「あいさつ」運動	朝のあいさつを実施する	最初はなかなかあいさつができないが少しずつできるようになった。		
20	84	学校	生徒の活動を前面に押し出し、達成感や自己有用感を味あわせる取り組みを行う	12月に実施 「歓喜に寄すを歌う会」の実施	多くの人たち(地域や家族)に見守られながら自分たちの結びつきの強さを示すことができている		
21	25	学校	早寝・早起き・朝ごはん	校長先生を中心に子供たち、保護者へのチラシの配布			
22	70	学校	・夜間徘徊防止 ・不審者対策 ・学校への落書き防止	・夜間パトロールの実施(中学校区4校合同+地域ボランティア) ・PTAメールにて不審者情報を発信する ・東松島防災無線及び各戸へ有線放送連絡の活用 ・おやじの会にペンキ塗り奉仕作業	・夜間の徘徊が少なくなった ・夜間ゲームセンターへの出入りがなくなった ・落書きが少なくなった		
23	94	学校	いじめについて	生徒も交えて会議を開催	問題の大きいいじめはなかった		
24	53	学校	「豊かな心」と「確かな学力」の育成	・五かけ運動 ①目をかける②声をかける③心を書ける ④時間をかける⑤願いをかける	子供たちと会うと皆、元気に挨拶してくれるとても気持ちが良い		
25	74	学校	・あいさつ運動(オアシス運動) ・竹馬運動会	オ おはようございます、ア ありがとうございます、 シ しつれいします、ス すみませんでした、 のあいさつ運動を児童に教育 ・児童に自家製竹馬を家庭で作成し練習させて運動会を開催している	・児童にあいさつをさせることで素直で元気な児童に成長している ・運動会は1月に開催している、今年で39回を迎える。児童の体力 ・健康作りのためこの運動会は伝統行事の一つとなっている		
26	35	学校	生徒の健全育成	保護者による登校時の街頭指導の実施及び下校時のパトロール(月一回、不定期)			
27	28	学校	健全育成の実現	早寝・早起き・朝ごはんの啓蒙活動の強化	健康な日常活動を着実にを行う子供が増加している。		

子どもたちの健全育成に関わるアンケート調査 集計表

H21.12.5現在

NO	入力No	項目	目的	対応策	結果	地区名	単P名
28	49	学校	・バザーや廃品回収を行ってPTA予算を作る	本部役員、親父の会主催で開催	なるべく各行事にさんかする機会が多くなった		
29	67	学校	フェスティバルの継続	地域と学校、家庭で1つになり、いも煮、5年生が作った米を頂く。子どもたちは、3色グループ16グループに別れ出し物をする	みんな家庭から持ち寄った野菜を1つのなべに入れ、食改さん本部の方々で作ったいも煮、校庭で食べてみんな喜んで食べた。		
30	103	学校	長期休暇明けなど、生活リズムの立て直し。	生活習慣チェック表を配布し、子どもに目標を決めさせて、一週間取り組む。 (GW明け・夏休み明け)	起床・就寝時間を記入するので、生活リズムを子どもだけでなく親も目でみて確認できる。また食欲や一日を終えての感想を記入することで、体調管理にもつながる。 問題点としては、児童・保護者ともにそのときだけの取り組みとなりがち。		
31	104	学校	マナーアップ	運動会時、児童の競技中の喫煙・飲食(飲酒含む)を控えてもらうため見回り指導を行う。 授業参観時の私語・カメラ撮影をひかえてもらうようお願い文書を出す。	見回り指導については、ある程度効果があったが、学校側の協力が無い。 観戦している「地域の方」への注意はなかなか聞き入れてもらえないケースもあり、学校側の協力も不可欠。校門わきで喫煙している方に対して再三の注意を聞き入れてもらえず、学校側に対処をお願いしたら、校門を一步でたら学校の管轄外といわれ、学校の対応に不信感を持ったとの委員からの苦情がでた。		
32	114	学校	学校教材など購入	バザーなど	皆に協力いただき通りが出る		
33	115	学校	特にありません	特にありません	特にありません		
34	116	学校	協同教育の取り組み	現在検討中です。			
35	117	学校	子供たちの登下校の安全確保と人々との交流(あいさつ)	地域の人々に呼びかけし「くろしお見守隊」を結成。登下校の際の目配り他	「地域の子供は地域が守る」の心が広まった。「おはよう、おかえり」の挨拶が多くなった。		
36	118	学校	体育祭前の奉仕作業	保護者多数の参加2時間 引き続きおやじの会 会員で2時間	校庭内の草刈を実施し、体育祭も成功に終わった。		
37	119	学校	屋内運動場の老朽化、狭小による建て替	会員による署名運動と要望活動			
38	120	学校	ゲームの時間管理 不適切サイトの閲覧禁止	携帯電話を持たせない パソコンの管理			
39	121	学校	集団生活の取り組み	仲間との生活の中での取り組みや、問題に対して子供たちがどのような行動で改善していくような指導をしてもらう。	先生方によって、違いがあるので、基本方針をもっと話し合うべきだ。		
40	122	学校		おやじの会でパトロール 地域のかたがたの協力による 下校時のパトロール			

子どもたちの健全育成に関わるアンケート調査 集計表

H21.12.5現在

NO	入力No	項目	目的	対応策	結果	地区名	単P名
41	100	学校地域	学校と共に「あいさつ」に取り組んでいる(2,3年前までは元気なあいさつのできる生徒がほとんどだったが最近あいさつも返事もできない生徒が増えてきている)	地域の人々と駅前や学校前で一声かける運動を行っている 校内でも同様に(訪問時に)生徒に対し声をかけるようにしている	まだ見えない (良くはなってきたらいいのだが)		
42	15	家庭	携帯電話、ゲーム(メール、PCを含む)を長時間させない。	声かけて注意を促す。	自分なりに時間を気にしながらする様になった。		
43	21	家庭	子供の健康	早寝・早起き・朝ごはん			
44	37	家庭	協同教育の実施・子供達も取り組む	4月より協議会を立ち上げ実施中、標語を募集中	浸透してきている		
45	40	家庭	早寝・早起き・朝ごはん(健全な生活習慣)				
46	87	家庭	「早寝・早起き・朝ごはん」	ともかく早く寝かせること	しかし受験生・・・		
47	9	家庭	子供とのコミュニケーション	・毎朝おはようの声をかける。 ・良く話しかける。	子どもからいろいろと話しかけてくれるようになった。		
48	90	家庭	廃品回収を行い、普段地域で回収しているものを年2回学校で集めて子どもたちと一緒に作業を行いました	地域の方に浸透するまで時間が必要 (地域からの回収が思ったほどではなかった)	認知度が足りなかった気がした 思った以上集まらなかった		
49	44	家庭	地域見守りの中で心配の声のなかに「自転車の乗り方」への心配多く交通量も増えている為、特に夏休み前に安全意識高める工夫	H16年企画、H17年よりPTA主催親子自転車教室実施			
50	80	家庭	体力維持 学力アップ	朝ごはんをきっちり取る 毎日2時間自主勉強	集中力の向上 成績アップにつながった		
51	1	家庭	脳へのいたわり 規則正しい生活	ノーゲームデーの実践	・完全実施は困難 ・意識づけには良い		
52	56	家庭	犯罪から守る	携帯電話を持たせない	うまくいっている		
53	60	家庭	パソコン・ゲームの時間を減らしたい	一日の時間割を作ってやりこれを守らせる様にした。	親が作った事もありません実行できていない。子ども自身に作らせる様にしたがうまくいっていない。		
54	63	家庭	朝ごはん(みそ汁)	早起きしてたまにみそ汁を自分で作る	おとうちゃんのみそ汁は「まずい」といって食べないがめげずに作り続ける		
55	76	家庭	ゲーム時間と勉強時間のバランスを取るために	宿題と自主勉強時間を合わせた時間をゲームができる時間というルールを作った。当然勉強が先のため早めに取り掛かからないとゲーム時間がなくなる	現在ルールは守られているようだ。早くゲームをしたために勉強が雑になる傾向があるが第一歩としてはよしとする。ゲーム＝遊びと考える		
56	97	家庭	「しつけ」について特に「命」が最近軽くなっているようである	人間としてどのように他人と接したらよいか、親自身ももっと勉強しなければならない	学校でもっと人の命を大切にすることをしてほしい		
57	3	家庭	「早寝・早起き・朝ごはん」を励行する	学校だよりなどで周知する	以前より朝ごはんを食べない子どもが減りました		
58	83	家庭	話し合い・見守り・子どもを知る・地域を知る	同じ敷地内にある小学校中学校との合同防災避難訓練(学校と連携)	実施計画中		

子どもたちの健全育成に関わるアンケート調査 集計表

H21.12.5現在

NO	入力No	項目	目的	対応策	結果	地区名	単P名
59	11	家庭	・子どもから学校の様子を聞く ・友人関係等の話も…。	なるべく、一緒にお風呂に入るようにしています。我が家はかなり話してくれる方だと思います。	(子どもたちの事もよく考えた上で)子どもから得た、いじめや先生方への生徒の気持ちなどの話を、教頭先生や教務主任の先生と話し合ったりしています。(全てではありませんが。)		
60	24	家庭	早寝・早起き・朝ごはん				
61	69	家庭	・テレビや携帯ゲームの時間が長い ・本を読まない(活字離れ) ・早寝・早起き・朝ごはん	・時間を決めた ・テレビや携帯ゲームの代わりに本を読むようにした ・親も同じ本を読む ・朝ごはんを一緒に食べる様にした	・会話が増えた。 ・本を読むようになった ・朝ごはんを必ず食べて行く		
62	93	家庭	朝ごはんについて	保健医を交えた会議の開催 朝ごはんを食べない子の行動について	・変わらない ・PTAに参加の少ない親の子が食べないことが多く、参加する親の子は朝食を食べる傾向		
63	52	家庭	・まっすぐに育ってほしい ・自主性をもってほしい	・子供という時間を大切にする ・朝食は一緒に食べるようにしている ・風呂は一緒に入るようにしている(スキンシップを図る)	・良い意味でまっすぐ育っていると思う ・積極的にもう少しなってほしい		
64	73	家庭	「早寝・早起き・朝ごはん」の実施	家庭の中でも寝る時間起きる時間を決めて子どもたちに対応している ・学校でも推進活動を行っている	・夜の就寝:小学生9時 中学生11時 ・早起き :小学生6時半 中学生6時半		
65	27	家庭	健全育成の実現	早寝・早起き・朝ごはんの啓蒙活動の強化	健康な日常活動を着実にを行う子供が増加している。		
66	31	家庭	子供とのコミュニケーション	積極的にこちらから話しかけ、学校の生活や今日の様子について聞く	うざがられる		
67	48	家庭	なるべく家の手伝いをさせる(台所の手伝いとか、風呂場の掃除)※自立心を養う	なるべく親と一緒に作業する	親の苦勞が分かる		
68	66	家庭	家庭、学校、地域で「早寝・早起き・朝ごはん」+みそ汁	キャッチフレーズのように繰り返す。子どもたちもリズムに乗って、朝ごはんの大切さを実感し食べるようにする	対応策に書いた通り、朝、食べる様になった。三食、野菜を中心に今は必ず食べる。大豆(みそ汁、プロテイン、牛乳)		
69	101	家庭	生活リズムの確立	テレビの視聴時間(番組)を決める。起きる時間・寝る時間を決めてなるべく例外を作らない。できるお手伝いを自分たちで決めさせ、当番制にしてやらせる。	○)声がけする前に行動できるようになった 自分の仕事に責任をもって行うようになった ×)テレビはただ見ちゃう。時間で区切ることがまだできていない		

子どもたちの健全育成に関わるアンケート調査 集計表

H21.12.5現在

NO	入力No	項目	目的	対応策	結果	地区名	単P名
70	102	家庭	学校以外の活動の場を持つ。年代・学校の違う仲間と目的に向かって協力することを学ばせる。	NPO法人主催の中・長期野外キャンプ等に参加させる。	自分で考えて行動する、他人と協力して行動する、相手の主張を認めることができるようになった。 自分で出来ることに積極的に取り組むようになり、安易に親に頼ることがなくなった。		
71	107	家庭	子供の安全	メール配信	皆に同じく通知する		
72	108	家庭	特にありません	特にありません	特にありません		
73	109	家庭	家庭に居る時間において、ゲームやテレビに費やしている時間が多いため、見直しのきっかけを作る。	親と子が一緒に参加してゲームやテレビに深く依存することによる悪影響をテーマとした公演を開催	家庭の中で、話し合う機会ができた。具体的な事例と一緒に開いているため、子供も理解できたので、親の注意を聞き入れるようになった。		
74	110	家庭	早寝早起き、朝ごはんが良いことが解った。				
75	111	家庭	家族の和、絆を強める。	円卓をできるだけ家族で囲み、会話を楽しみながら食事する。	笑顔と信頼と和が生まれて、楽しい家庭となった。		
76	112	家庭	ゲームの時間管理 不適切サイトの閲覧禁	携帯電話を持たせない パソコンの管理			
77	113	家庭	人の関わりを、よく教えて、あいさつ、へんじなどの当たり前のことができる人間になれるように毎日の生活のなかで会話する。	痛みや優しさを教えたことにより、友達との関わりを大切にさせる。	思いやりができてきた。気遣いができた。		
78	8	家庭 学校 地域	PTA、地域、学校と連携して1泊2日で学校でサマーキャンプをしています。 かまど作りやキャンプファイヤー、テント張り等のOUTDOORのチエを地域と一緒に子どもたちに教えています。				
79	18	地域	大型ショッピングモール巡回	市P連、育成会、その他各種団体と連携を取り定期的に巡回している。	ゲームセンター等で補導される子ども達はほとんどいなくなった。		
80	22	地域	地域で子供の安全を守る	子供110番の家をP会員だけでなく、広くお願いして、お引き受けいただいた。又、地域安全協力隊を組織し、80名程の会員がいる	各110番の家での、のぼりの設置等により、子供たちの安全確保に役立っている。協力隊の方には、腕章でのパトロールをしてもらっている。		
81	39	地域	協同教育の実施・子供達も取り組む	4月より協議会を立ち上げ実施中、標語を募	浸透してきている		
82	42	地域	不審者対策	防犯パトロール	被害なし		
83	34	地域	地域で子供を育てる	学区内の各戸に回覧板にてバザーの実施を告知、学校でのPTAバザーへの参加を求	とても好評でした。		
84	92	地域	隣接する小学校と共同でバザーを実施しました。 地域の方にも来ていただきたくて回覧版を回していただきました	インフルエンザの時期と重なったためその対応に配慮しました	思った以上に中学生が活発に声を出して協力してくれた		

子どもたちの健全育成に関わるアンケート調査 集計表

H21.12.5現在

NO	入力No	項目	目的	対応策	結果	地区名	単P名
85	20	地域	登下校時の声掛け事案が発生した為「見守り隊」の様な活動を開始。	地区の区長さん、老社会の皆様と協力を依頼。	児童達と地区民の皆様との交流が始まった。		
86	79	地域	学区内での見守りを確保したい	PTA会員子ども110番の家・地区防犯協会・行政区長さんに呼び掛けて、地区内を巡回する際に「広小安全パトロール中」のステッカーを自動車に貼り付けて、見守りを行っていただいている	数年前に交番が無くなったこともあり、自ら地域の安全を守るとの意識が高まった。		
87	46	地域	地域会議で落書き多発問題起き、子供たちのためにも連携組み消す作業	警察、交通安全協会の協力			
88	82	地域	登下校時の安全対策	PTA会員が交代でパトロール実施	登下校時の事故防止につながった		
89	58	地域	自治会との連携	地域の自治会との連携			
90	62	地域	スキー教室をPTA主催で行った	スキー場にも協力してもらい実行できた。	親子とも好評であった		
91	65	地域	体力向上	・スキー教室 ・そり大会 ・秋のハイキング	・親子の遊ぶ機会を作った ・すべて大好評		
92	99	地域	「少子化」による学校再編成問題について	小学校がなくなり、各PTA会員が今後どのように対応すべきか大きな問題であり負担でもある	今後、町当局と更なる協議が必要である		
93	7	地域	子ども会育成会主催で秋にウォークラリーを実施	学区内の全戸から10円づつ出してもらって、市内を歩いて探検する。PTA、地区長さんの手伝いで地域とのコミュニケーションが出来ている。	例年、80名前後		
94	5	地域	「地域懇談会」を開き地域の方々と情報交換をしている	通学路の状況の確認 不審者の情報交換			
95	85	地域	子どもたちへの関心を持って一緒に取り組む	同じ敷地内にある小学校中学校との合同防災避難訓練(学校と連携)	実施計画中		
96	12	地域	地域ぐるみで子育てに目を向けようと…。	・小学校の体育館、校庭でのサマーキャンプを実施(中学生も参加可) ・秋にはいも煮会を実施。 (地区の健全育成会と小学校が主催)	サマーキャンプは毎年大変喜ばれ、たくさんの子どもたちが参加し、お年寄りや地域の他の大人たちとふれ合いながらいろいろな事を学べていると思います。 ⇒残念ながら、中学生がなかなか参加していません…。秋のいも煮会はインフルエンザの為に中止になりました。		
97	26	地域	電柱のビラはがし	育成会と合同で、発見したらすぐ取る。	子供たちの目にしなくなる。		
98	43	地域	子供たちの安全を地域で見守る	「増小子供守りたい」を小学校学区内の各地区毎に組織した。	地区毎のばらつきはあるが、地域とPTAの連携を取りながら、子供たちの安全を見守る活動が出来ている		

子どもたちの健全育成に関わるアンケート調査 集計表

H21.12.5現在

NO	入力No	項目	目的	対応策	結果	地区名	単P名
99	71	地域	・自転車乗り方のマナーが悪いと地域の方から注意 ・矢本二中のジャージを高校生が着て夜間出歩く(他校もあるようだ) ・携帯電話の普及により交友関係が広範囲になっている	・学校により指導 ・高校との連携が必要 ・各地域間の連携が必要	・改善された ・これからの取り組みが重要		
100	95	地域	通学路の安全確保	通学路に松の木が生えだし自転車で通ると頭がぶつかる状況であった	切ることを提言したが区長の反対にあい黄色のテープを巻いて対応した		
101	54	地域	・児童の安全確保を図るために「子ども110番の家」の協力(現在学区内に38軒) ・家庭教育セミナーの開催	・児童が安全に通学、生活が出来るサポートをしている ・教育セミナーへの父母の参加であやも勉強する			
102	75	地域	「見守り隊」の発足	地域の方による児童の通学下校時の不審者防止と巡視(地域防犯協会含む)	巡視・巡回のかいあって不審者もなくとても安心して通学下校ができる		
103	36	地域	地域との協力	・町内の店、事務所へ赴いての職場体験(1年生) ・地域の太鼓団体を招いての創作太鼓の練習、発表(3年生)練習、発表(3年生)	・地域の職の体験を通しての心の成長 ・地域の伝統文化を通して学ぶ事による、地域の意発見		
104	29	地域	防犯(犯罪から子供を守る)	「こども110番」の家の増加	地域での不審者情報の減少		
105	32	地域	PTA、OBや老人会とのつながり	文化祭への招待やバザーへの協力を積極的に行う(直接越えがけも)	参加する人数拡大。今年はいつやるのとか言われるようになった。		
106	50	地域	地区のゴミ拾い清掃、その後芋に会	地区の子供会、青年会が共同して行う	地区での親近感が深くなる		
107	68	地域	光の樹、子ども会行事	・地域20軒ほどに募金箱を置いて頂く。 ・子ども行事は七夕会、おやつ作り、etc。	・光の樹は来月行われる予定です。 ・毎年、花火があげられ、スープを作り喜ばれています。		
108	105	地域	不審者対策	ボランティアとして見守り隊の依頼。自転車へのステッカー等の配布。	名ばかりの見守り隊登録が多く、機能しているとは言い難い。子ども110番の家についても、審査は厳しいが登録されたあとはほったらかし。のぼりが破れてしまい掲示していないお宅もあるため、いざという時に役に立たないケースも考えられる。		
109	123	地域	郷土教育	昔の遊び 農業(クワの使い方など)	地域の人と(おじいさん、おばあさんなど)つながりが出来る		
110	124	地域	特にありません	特にありません	特にありません		
111	125	地域	地域ぐるみでの防犯対策	大型店の進出により、様々な人が集まるようになったため、ウォーキングの際や車にステッカーをはり、巡回指導を行う。	事故などに、巻き込まれない。		

子どもたちの健全育成に関わるアンケート調査 集計表

H21.12.5現在

NO	入力No	項目	目的	対応策	結果	地区名	単P名
112	126	地域	やはり地域とのかかわりを各学年ごとに持たせる勉強をさせる。	商品街で実際に歩き店主に質問(低学年)わかめのたねつけや、刈り取りなど(高学年)	自分の生まれ育った郷里の豊かさを知り、守っていくと言う意識を持てた。		
113	127	地域	(生徒指導連絡協議会)地区区長、防犯協会支部長、育成会長等との情報交換および連携	学校、保護者から見えない生徒の行動に対する意見、情報が聞け、改善事項に対応策が立てられる。	早く確実な改善ができた。		
114	128	地域	挨拶を通じて、地域での見守り体制の強化	顔を知ってもらうようにジャンパーやカードを使用し目立つようにする。	以前より安全確保ができた。事故などが無くなった。		
115	96	地域 (子ども会 育成会)	「夏休み球技大会」地域性があり6地区に分かれH19年まで「キックベースボール」を行ってきた児童数の減少により(H20は105名)バランスのとれたチーム編成ができなくなり、H20・H21と「グランドダーツ」に種目を変更した いままでの「キックベースボール」は基本野球のルールが取り入れられており、1、2年生にはかなりむずかしい内容であった	「グランドダーツ」はゲートボールとカーリングを合わせたようなスポーツ低学年がうまく参加活躍できるようルールを工夫し、また地区ごとに人数にばらつきがあるため、全員がしっかり参加できるようにも気を付けた	「ボールをスティックで打つ的に入れる」というシンプルなプレイだが、練習や試合慣れが大きなポイントともなる、早朝の練習や練習試合を設定し、親が子どもたちを、高学年が低学年を指導し一体感がとても出てきた。大会当日はエキサイティングな試合がいくつも行われみんなで楽しく過ごすことができた親同志子ども同志に加えて地区の親睦がたいへん良くはかられた		
116	23	特にメディア アについ	ゲーム・テレビの時間を考える	養護教諭を中心にゲーム脳の事や保健室前での啓発活動を行っている			
117	89	特にメディア アについ	自室にこもる時間を減らす	家族で娯楽番組を見る 茶の間をもっと楽しい空間にする	親子・兄弟で勉強しててもいいじゃないか		
118	47	特にメディア アについ	メール配信利用				
119	10	特にメディア アについ	インターネット・ケータイの問題対策	PTA会員向け研修会を実施した。(H19、H20年度)			
120	59	特にメディア アについ	インターネットに絡む犯罪	インターネットに絡む犯罪から守るための研修会を開催した			
121	77	特にメディア アについ	PCのネット環境の整備	フィルタリングの活用	有害サイトに入らない		
122	86	特にメディア アについ て	家庭・学校・地域の様子をアピールしてもらうことによって次の取り組みへの意欲を持たせる				
123	13	特にメディア アについ て	PTA行事を利用して子供を取り巻くメディアや携帯電話のトラブルについて考える機会を作る。	夏休みの地区懇談会を全体会として、docomoのケータイ安全教室を開き、保護者だけでなく先生方、地域の民生委員の方も呼びました。	かなりの出席をいただき、とても内容の濃いお話しに、出席者から好評をいただくと共に、大変参考になり、また、不安も感じてしまう内容もあり、改めて取組の大切さを確認しました。		
124	72	特にメディア アについ	・深夜番組のモラル ・お笑いタレントのいじめ				

子どもたちの健全育成に関わるアンケート調査 集計表

H21.12.5現在

NO	入力 No	項目	目的	対応策	結果	地区名	単P名
125	55	特にメディアについて	子どもの防犯について				
126	30	特にメディアについて	特に行っていません(中学校で対応しています)				
127	51	特にメディアについて	メール配信を小学校で始めた				
128	106	特にメディアについて	善悪の判断ができるようにする	テレビを見るときは、一緒に見る。子どもがおもしろがっていても、親が問題だと感じることがある。子どもへ問いかけする。いいことなのか、ダメならばどこが問題なのかを一緒に考える。(答えを押し付けるのではなく、考えさせて自分なりの答えを導き出す)	物事を一面ではなく多面的に捉えるようになった。自分が相手の立場ならどうか?と一歩引いて考えるようになった。		
129	129	特にメディアについて	特になし				
130	130	特にメディアについて	インターネット・携帯電話の正しい使い方	PTA行事として、子供と一緒に研修会を実施			